

小学校第6学年 特別活動 学習指導案

期 日 平成23年9月21日(水)第5校時

場 所 高森町立高森中央小学校 6年1組教室

指導者 教諭 今村 愛

1 議題名 「宝物発表会をしよう」(活動内容1)

2 議題について

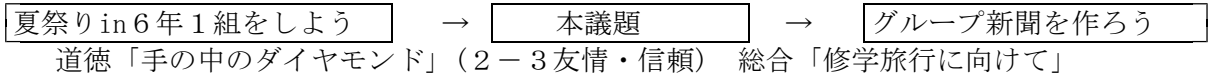
(1) 本学級では、「26人の絆パワーで全力前進」という学級目標を設定し、「一生懸命やり抜く」、「当たり前を当たり前」、「絆がつながる」という具体的な学級像を決め、定期的に振り返りをしながら、目標達成に向けて取り組んでいる。この学級目標の下、委員会活動や縦割り班活動、クラスの当番や係活動も活発に行っている。

6年生になって約5か月が経ち、お互いに声をかけ合って活動する姿が見られるようになってきた。また、学校のリーダーとしての意識も高まり、運動会に向けた練習や活動の中でも、互いに協力して、積極的に取り組む姿勢が見られるようになっている。これから先、卒業までのさまざまな活動を通して、「仲間との絆をもっと深めていきたい」という子どもたちの思いから、本議題が出された。知っているようでまだ知らないところもあるお互いのことをもっと深く知り、認め合うようになることで、「絆がつながる」という学級目標を意識した提案である。

宝物発表会の取組は、みんなで決めて、みんなで実践するという学級の課題達成機能を高め、お互いのよさを認め合っていく集団維持機能の高まりがさらに期待できると考える。また、児童相互のつながりをこれまで以上に強くし、学級目標に、より近づくと考え、本議題を設定した。

(2) 系統観

本議題の系統と教科・他領域との関連は次の通りである。



(3) 児童観

本学級の児童は、男子12名、女子11名、ひまわり学級在籍男子1名、計24名である。

○5月に実施した「自分やクラスをみつめてアンケート」の結果は、以下の通りである。

項 目	A	B	C	D
① クラスや学校は楽しいと感じていますか。	19	5	0	0
② 学級活動は好きですか。	17	7	0	0
③ 話合いの中で、自分の意見が言えていますか。	11	13	0	0
④ みんなで決めたことには協力して行っていますか。	17	7	0	0
⑤ 学級目標に向かって学級をよくしようとしていますか。	18	6	0	0

(A:とてもそう思う B:少しそう思う C:あまりそう思わない D:全くそう思わない)

○本学級の児童は、当番活動や係活動にも進んで取り組む児童が多い。キャラクタータイムでは、それぞれの係で協力し合って取り組む姿や学級を楽しくするために企画を練っている姿が見られる。

○話合い活動では、事前の学級会ワークシートから、全員が自分の意見をもつことができることがわかる。しかし、話合い活動の中で、友だちの意見を尊重して代案を出したり、自分の意見を変えたり、考えを高めたりすることを苦手とする児童が多い。そのため、話合いが進んでいくと、積極的に発言する児童だけに任せてしまいがちな場面も見られる。

○聞き方においては、全員が友だちの発言をしっかり聞くことができる。話合いの進め方においては、発言を吟味してまとめたり、進めたりするには、教師の助言や指導がまだまだ必要である。

(4) 指導観

本議題の指導にあたっては、次のような点について留意したい。

① 事前

○提案意見をもとに、提案者を含めた計画委員会が原案を作り、学級の全員にあらかじめ提示し、質問を十分に出させ、活動の目的や意義について共通理解を図った上で話合いに入る。そうすることで、全員に事前に活動内容を把握させ、もっとよくなる活動を練り上げていくような話合いにしていく。

② 本時

○柱1を「どのような発表内容にしたらいいか」とし、クラスの友だちが知らない新たな一面を知るにはどんな内容を選べばいいのかを原案をもとにしながら話し合う。また、柱2を「盛り上げるための工夫」とし、発表者への返しを焦点化することで、どんなことを伝えればお互いのことをもっと知り合えるかについて考えさせていく。

○友だちの考えをしっかりと聞き、肯定的に認めるような支持的な雰囲気を高めていきたい。「反対意見」を出す場合も、相手の意見を肯定的に認めた上で自分の意見や解決策を出していけるようにしていく。また、自分の経験や体験などを根拠にすることでより説得力をもたせていく。

○振り返りでは、学級全体のことを考えた発言や自分のがんばり、友だちの考えの良さに目を向けさせ、その良さに気付かせていきたい。

③事後

○話し合いで決定したことが実行できるように、準備するための時間を十分確保する。

○実践を通して、友だちと協力することや友だちを知ることのよさを確かめたりして、道徳的实践が日常化・生活化できるように支援していく。

Aプロジェクト 思考力、判断力、表現力等の育成の視点から

本議題で高める思考力・判断力・表現力等とは、自分の考えや意見を持ち、それを見直したり、賛成意見、反対意見に理由を添えて出し合ったりすることである。自分の考えを整理し、友達の考えと自分の考えを比べ、自分の意見や考えをわかりやすく伝える言語活動を通して、思考力、判断力、表現力等を高めていく。

3 第5学年及び第6学年の学級活動(1)の評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
学級や学校の生活の充実と向上にかかわる問題に関心をもち、他の児童と協力して自主的に集団活動に取り組もうとしている。	楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるために話し合い、自己の設計や責任、集団としてのよりよい方法などについて考え、判断し、信頼し支え合って実践している。	みんなで楽しく豊かな学級や学校生活をつくることの意義や、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動の効率的な進め方などについて理解している。

4 指導・評価の計画

活動日及び 活動時間	活動内容	指導上の留意点 ※プロジェクトの視点から	評価の観点(評価方法)
7/20 帰りの会	○議題の選定	・学級目標につながる議題を選ばせていく。	思考・判断・実践 (観察) 提出された議題案を整理し、みんなで話し合う必要があるのかを判断して議題を選んでいる。
9/2 朝の会	○議題の決定 ○提案理由の具現化	・提案者の提案理由を計画委員会できらませ、共通理解させる。	知識・理解 (観察) 提案された内容を理解している。
9/6 昼休み	○役割、話し合いの柱・めあての決定	・会がよりよくなるための柱を考えさせる。	思考・判断・実践 (観察) 提案理由に沿った柱や話し合いのめあてを考えている。
9/8 放課後	○原案作成	・話し合いでイメージをもたせるための会順を作らせる。	思考・判断・実践 (観察、原案) 見通しをもって話し合いを進めていくための準備をしている。
9/14 朝の会	○話し合いの予告 ○原案の提示 ○原案への質疑応答 ○原案への承認	・計画委員に原案の説明をさせ全員への共通理解を図る。 ・原案への質疑応答を通して、活動に対する一層の理解を図る。 ・承認することで原案をよりよくする意欲を喚起す	関心・意欲・態度 (観察) 提案理由を考えながら、それにもとづいた話し合いにしようとしている。

		る。	
9/15 朝の会	○学級会ノートへの意見の記入	・提案理由や活動目的を十分考えさせる。 ※一人一人が自分の考えを持ち、意見が言えるよう意見に対する具体的な理由を書かしておく。	思考・判断・実践 (シート) 提案理由を踏まえながら、話合いの見通しや自分の考えを持っている。
9/20 放課後	○話合いについての事前打ち合わせ	・計画委員でフロアの意見を確認し、話合いの見通しをもたせておく。	関心・意欲・態度 (観察) 自主的に司会グループの活動に取り組もうとする。
9/21 学級活動 (本時)	○話合い 「宝物発表会をしよう」	・原案をよりよくしようとする視点で話合わせていく。 ・どのような「お返し」にしていけるか、話合いを焦点化することを司会グループに指導しておく。 ※いくつかの意見をまとめる意見を考えさせたり、反対意見を出させたりすることで、思考させ、判断し、自分の思いや他者への思いやりを表現させていく。	思考・判断・実践 (観察、シート) 提案理由を考えて、いくつかの意見をまとめたり付け加えしたりして、よりよい考えを出している。 知識・理解 (観察・シート) 提案理由に沿った話合いの進め方や一人一人の考えを大切に決めた仕方を理解している。
9/22～ 自宅	○自分の宝物の検討	・決まったことをもとに、紹介したい宝物を吟味させる。	関心・意欲・態度 (観察) 提案理由に沿った宝物を見つけようとしている。
9/29～ 学級活動	○実践 「ぼくの・わたしの宝物発表会」	・自分のことと重ねて友だちの発表を聞くようにさせる。 ・話合いで決まったことをもとに、自分たちで会を進めさせていく。	関心・意欲・態度 (観察) 見通しをもち、みんなと協力して自分の役割を果たしている。
10/7 帰りの会	○実践の振り返り	・実践を振り返り、友だちのがんばりや自分の発表などをシートに書かせていく。	思考・判断・実践 (振り返りシート) 実践を通して考えたことや見つけた友だちのよさ(成長)を見つけ、次の活動に生かそうとしている。

5 本時の活動

(1) 目標

原案の「宝物発表会をしよう」を、提案理由に沿って考え、もっとよくなるような修正・改良する案を出すことができる。

(2) 評価の観点

思考・判断・実践(観察)

提案理由を考えていくつかの意見をまとめたり付け加えしたりして、よりよい考えを出している。

知識・理解(観察・シート)

提案理由に沿った話合いの進め方や一人一人の考えを大切に決めた仕方を理解している。

(3) 展開

議 題	宝物発表会をしよう
提案理由	6年1組になり、「1年生と仲良くなるろう会」や「夏祭り」、係活動などを通して、お互いの協力もよくできるようになってきました。また、最後の運動会でも随分絆が深まってきたと思います。そこで、「宝物発表会をしよう」を提案します。理由は、自分の宝物をとおして、

	みんなのことをもっと知りたいと思ったからです。それに、みんなにもぼくのことを知ってほしいからです。そうすれば、学級目標の「みんなが一つになり」や「絆につながる」クラスに近づけると思います。		
話合いのめあて	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちの意見を認め、自分の考えと比べながら聞こう。 ・経験や体験などをもとに意見を考え、提案理由を意識した意見を出そう。 		
役割	司会	副司会	黒板書記 ノート係 提案者
活動の流れ	時間	予想される児童の活動	指導上の留意点及び評価 ※Aプロジェクトの視点
1 はじめの言葉 (学級の歌) 2 役割紹介 3 議題確認 4 提案理由の確認 5 話合いのめあて 6 先生の話	5分	<ul style="list-style-type: none"> ・今から「第5回スマイル会議」をはじめます。 ・司会の～です。～するのをがんばります。 ・今日の議題は～です。 ・今日のめあてをみんなで言ってください。 ・提案理由を～さんに言ってもらいます。 ・先生のお話です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級の歌を歌うことでリラックスさせ、学級会への意欲を喚起する。 ・提案理由の確認では、提案者の思いや活動の目的を確かめて話合いに入らせる。 ・原案をもとに会をもっとよくするための話合いにするなどの見通しをもって話合いに臨むようにする。 ・話合いを行う前に、学級会ワークシートに目を通し、自信を持って発表できるように励ましておく。
7 話合い <柱1> どのような発表内容にしたらいいか。 <柱2> 会を盛り上げる工夫	15分 15分	<ul style="list-style-type: none"> ・提案者からの原案の説明。 ・話し合いに入ります。柱1では、どのような発表内容にしたらいかと思いませんか。意見を出して下さい。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・自分ががんばってきたものがいちばんいいと思います。 ・思い出のつまったものがいちばんいいと思います。 ・エピソードも入れるといいと思います。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・～に関連した意見はありませんか。～以外の意見はありませんか。 <ul style="list-style-type: none"> ・では、柱2の話合いに入ります。どうすれば会が盛り上がると思いませんか。意見を出して下さい。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・飾りつけをする。 ・BGMを流す。 ・隊形を工夫する。 ・発表した人にお返しをする。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・お返しについて、どんなお返しの工夫をしたらいかと思いませんか。意見を出して下さい。 ・反対意見はありませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画委員で内容ごとに整理・分類した案を提示し、理由を大切に発表した発表をさせていく。 ・提案理由に沿った意見が言えるように、あらかじめ司会グループに助言し、支援していく。 ・実践を想定しながら柱の話合いに取り組みせ、「みんなのことをもっとよく知り合う、もっとよくなる」具体的なことを話し合わせることで、相手意識をもたせていく。 ※いくつかの意見を一つにまとめたり、一つに絞ったりすることをさせていく。 【評価：思考・判断・実践（観察）】 ・意見が出ないとき（課題解決がうまく図れないとき）は、相談タイムなどを取り入れ、グループでの意見を発表させる。 ・話合いの内容を焦点化することで、話合いを深めさせていく。 ※反対意見も取り入れるようにし、相手の意見を認めた上で、意見を出させていく。
8 決まったことの発表 9 振り返り 10 よかったことの発表 11 先生の話 12 おわりの言葉	10分	<ul style="list-style-type: none"> ・今日の話合いで決まったことは～です。 ・学級会ワークシートに、振り返りをしましょう。 ・今日の話合いでよかったところは、～です。 ・次は、先生のお話です。 ・これで、第5回スマイル会議をおわります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自主的に取り組んだ人や、めあてに沿って発表できた人を賞賛する。 ・話合いで決まったことをきちんと実行すること、そして、今後の流れなどについて確認しておく。 ・話し合ったことで、「宝物発表会」への具体的なイメージが膨らんだことを喜び、実践活動への期待感を高めて終わるようにする。 【評価：知識・理解（観察・シート）】

